

西讃地域の多様な担い手紹介シリーズ①9

～若手農業者紹介～

発行日
2020.10.1

第165号



三豊市高瀬町 細川 貴司さん(35歳)
西讃農業者クラブ員とともに、左から4人目が細川氏

細川さんは、平成26年まで自動車整備関係の仕事に従事していましたが、実家が桃の栽培に取り組んでいたことから、自分もいつかは本格的に農業に参画したいとの想いを抱いていました。担い手が減少する中、地域の農地を担って露地野菜の大規模化を目指したいと、県立農業大学校での野菜研修を経て平成27年に就農しました。就農後は露地野菜の規模拡大を進め、現在ではキャベツ350a、母球タマネギ25a、水稻50aまで拡大しました。

野菜の生産は、土地の条件や気象によって大きく左右され、就農当初は試行錯誤の連続でした。若手農業者組織「西讃農業者クラブ」などの組織活動にも参加し、同世代の農業者と交流し互いの経営の糧となる栽培技術等の意見交換を行えることは有意義だと考えています。

地域に支えられ農業に取り組んでいる中で、自分も何か地域振興に役立つことができないかと地元小学生の収穫体験の受け入れや、昨年地域の異業種の有志らで立ち上げた観光関連プロジェクトにも参画し、農業者の立場から地域農産物の魅力を発信しています。

今後は「家族や仲間と共に農業の新しい可能性に挑戦していきます。」と目標を語ってくださいました。

麦の播種前対策で生産の安定を図りましょう！

近年の麦の作柄は生育、収量、品質ともに年次変動がみられ、気象要因が麦作に及ぼす影響が大きいことを再認識する結果となっています。令和2年産は前年産に続き、播種時期の天候に恵まれ、その後の生育もおおむね良好で豊作年となりました。

本年作の播種前に過去の栽培を振り返り、麦の生育に良好な条件を整えるため、作業の計画的な実施に努めましょう。

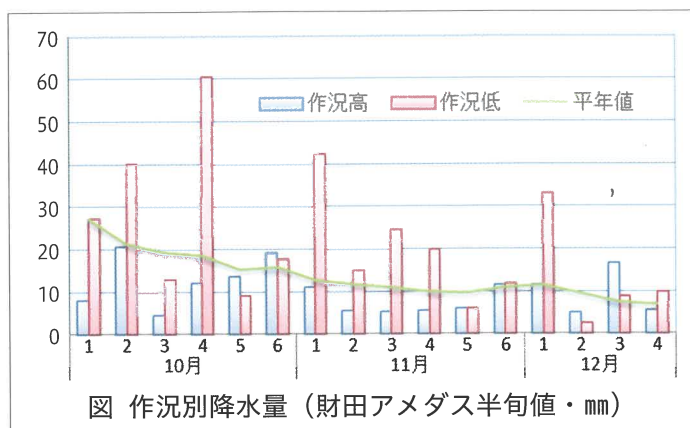
1. 麦の生育ステージ別低収要因と対策

表 生育ステージ別低収要因と対策

生育ステージ	低収要因	生育収量への影響	対 策
播種前	降雨・地下水位	播き遅れ 出芽不良	○額縁明きよの設置 ○明きよ及び排水溝調整
	表層滞水		
	低土壌pH	土壌酸性化による生育障害	○土壌改良資材の施用 ○水稲栽培(麦連作の場合)
播種時	播種前降雨 練り播き	出芽・茎数不足 湿害・生育不良	○アップカット耕耘 ○明きよ、排水溝調整

播種前、播種時の低収要因がその後の生育ステージ全般に大きく影響するため、播種前からの排水対策を徹底しましょう。

2. 作況と播種前後の降水量



作況の低い年は播種前後の降水量が多く、排水不良の影響がうかがえます。(作況高・低年の平均値)
作況高(106~122)、作況低(62~79)各5か年平均

3. 播種前対策



多湿条件での練り播き

課題と改善例



ほ場周辺にヨケを設置



明きよは落水口へ接続



滞水 (播種前・出芽後)



明きよを設置

注意！) 麦の除草剤散布は、隣接ほ場の野菜等、他の作物に飛散しないよう十分配慮して実施しましょう。



ブロッコリー安定生産のためのポイント



1. 排水対策を行い、長雨や台風通過後の管理を徹底しましょう。

秋は、長雨や台風の襲来が予想される時期です。ほ場の排水対策を徹底し、雨水がきちんと流れ出るように、排水対策を行いましょ。

長雨や台風通過後には、畝表面が乾いてきたら、畝内の気層確保のため中耕を行いましょ。また、発根促進剤や酸素供給剤などの土壌灌注資材の施用、殺菌剤散布の際には、葉面散布の液肥を混ぜて生育促進を図りましょ。



台風で雨水が溜り、株がしおれ出した様子



排水溝がきちんと出来ているほ場

2. 病虫害防除を徹底しましょう。

秋は、アオムシやヨトウムシ類などの害虫の発生が多くなります。また、葉に夜露が付くようになると、べと病や黒すす病のほか、花蕾に発生する病気にも注意が必要です。

葉裏までの丁寧な薬剤散布に心がけることや、雨天が続いた後や台風通過後は、必ず殺菌剤で防除をしましょ。



ハスモンヨトウ 卵塊とふ化後の幼虫



組織内べと病



花蕾腐敗病

3. 雑草管理を徹底し追肥管理を行いましょ。

ブロッコリーの生育に合わせ、条間や溝の中耕管理をして雑草対策を行うとともに、追肥管理を行いましょ。

雑草が生えてくると、追肥を行っても雑草が肥料を吸収して大きくなり、管理しづらくなります。

また、雑草が病虫害の発生の原因にもなりますので、雑草を生やさないようにしましょ。



管理不十分で、雑草が生えてしまったほ場

以上、重要な管理のポイントを3点記載しましたが、上手に栽培している生産者は、日々の観察を怠っていません。日々の観察は、栽培管理の徹底に繋がり、収量の向上に繋がります。

上記のポイントを押さえて、日々の生育を観察し、品質・収量向上に努めましょ！

各種品評会・コンクール等で受賞された方々を紹介します！
受賞おめでとうございます。今後、ますますのご活躍を祈念します。

第41回香川県野菜立毛品評会

農林水産大臣賞

【品目】イチゴ「さぬきひめ」

観音寺市流岡町 福田 昌佳

環境制御型栽培及びIPMによる減農薬栽培に取り
組むなど、適切な栽培管理やほ場管理による収量増
が評価され受賞



表彰区分	品目	受賞者氏名	市町名
香川県知事賞	たまねぎ	はないな831株式会社	観音寺市大野原町
	レタス	株式会社土緑家	観音寺市大野原町
香川県農政水産部長賞	にんにく	竹林 才	三豊市財田町
	ブロッコリー	原 正一	観音寺市古川町
	たまねぎ	合田 尚	観音寺市大野原町
	レタス	川上 悟史	観音寺市豊浜町

第9回香川県園芸振興貢献表彰

表彰区分	品目	受賞者氏名	市町名
JA香川県代表理事理事長賞	レタス	業天 文喜	観音寺市新田町
	ブロッコリー	田中 信保	観音寺市豊浜町

令和2年産(令和元年播き) 香川県麦作拡大コンクール

表彰区分	受賞者氏名	市町名
【個人の部】優秀賞	石川 豊	観音寺市大野原町

順不同で、敬称は省略させていただいております。

GAPの**団体認証**取得にチャレンジしませんか！

なぜ、今、団体認証が必要か考えてみましょう！

- 販売単位はどうなっていますか？
- 生産部会で共同販売されている場合、一つの農場の努力で、
労働安全、食品安全、環境保全、品質収量確保ができるでしょうか？



生産部会が一丸となって、品質管理等に努め、**産地の信頼を高める**ことが重要です。

団体認証にはこんな**いいこと(メリット)**があります！

- 同じ工程管理を行うことで、品質管理を統一できます。
- 資材の共同購入によるコストダウンや農薬等に対する安全性が高まります。
- 取得経費の負担軽減や事務局との役割分担により取組みの負担(記帳等)を分散することができます。
- 大手量販店向けや輸出などへの販路拡大が期待できます。